

2019年 春学期

社会科教材論 第9回

**討論形式の授業資料作り(3):
討論用資料を作成する**

【確認】この授業で大切にしたい視点

1. 教材作りを単なるテクニツク的
な問題と考えないこと
2. 「良い教材って何だろう？」と
いう問いをめぐって、自分の心
境・考えの変化について、向き
合うこと
3. 完成品の教材の完成度よりも、
「教材を作るプロセス」に注
目・意識すること

今日の授業の目的共有

- 1. 現状について、チームで把握し、この時間内に何ができるかを計画する。**
- 2. チーム内で協力して分担作業をする。**
- 3. 次週までに何をしてくるべきかを共有する。**
- 4. 他のグループの人に意見をもらう。**

7~10回の授業の流れ

第7回 討論形式の授業資料作り(1): 討論形式の授業を分析する

第8回 討論形式の授業資料作り(2): グループで実際に討論をして、討論用の資料の構想を考える

第9回 討論形式の授業資料作り(3): 討論用資料を作成する

第10回 討論形式の授業資料作り(4): 20分の討論授業の実践と振り返り

【確認】今日の見通しについて

- **今日の授業は基本自由時間とします。**
- **ただ、必ず一回、本番で生徒役にならない班の人に資料を見せて、コメントを貰う時間を作ります。**
(組み合わせは指定します。)

※第三者に一度も相談せずに本番を迎えるのは、生徒役に失礼。

どうすれば、効率的に90分を活用できるのか？

1. 最初に立てるこの1時間の**見通し・計画**
2. 役割分担・責任の分担の**可視化**
3. この一時間の振り返り・作業進捗状況の**可視化**
4. 最後に、計画と結果のずれを**振り返る。**

- ・ 見通しの有無で、パフォーマンスが激変する。
- ・ 役割分担がはっきりしないまま、ダラダラ話している時間は基本的にムダ。他人任せの温床。
→ 構造的にフリーライダーが出て、消極的になっていく。

どうすれば、効率的に80分を活用できるのか？

【最初5分】

チームの現状と今日やるべきこと・優先順位をリストアップする。(今日の能率を上げる上で絶対に必要)

・・・グループで作業を進める・・・

【グループ活動開始25分後】

他のグループに相談タイム(5分×双方) ※指示します

【三分間】自分たちが後半にすべきことを可視化する。

・・・グループで作業を進める・・・

【残り15分前】

現状の確認、来週までの役割分担などを決める。

この一時間の留意点

- **スマホ、ノートPCを使ってOKです。**
- **パソコン室・図書館行ってもOKです。**
- **ただ、「相談タイム」「振り返りの時間」には**
- **この教室にいて欲しい。**

- **教科書・資料集はいつでも見てOKです。**

- **授業の最後に、「今後の見通しシート」を追記して、提出してください。**
- **授業の最後に、「振り返り・記録シート」を記入して提出してください。**

「振り返り・記録シート」の記入

この授業では、「自分の教材観から見える、授業観」を見つめることを重視します。

自分の考えの変化、違和感、モヤモヤ感を出来るだけ、言語化するようにしてください。

(後で、自分の授業観を振り返るための重要な記録になります。)

これまでの感想と比べて、心境に変化はありますか？。

2. 他のグループに相談タイム

【貰った意見を記入】 ※アドバイスはあくまでも参考意見

3. 【3分間】残り時間に何をやるかを可視化する。

4. 次週までにやるべきことをリストアップ

【とりあえず、たくさん書き出す】